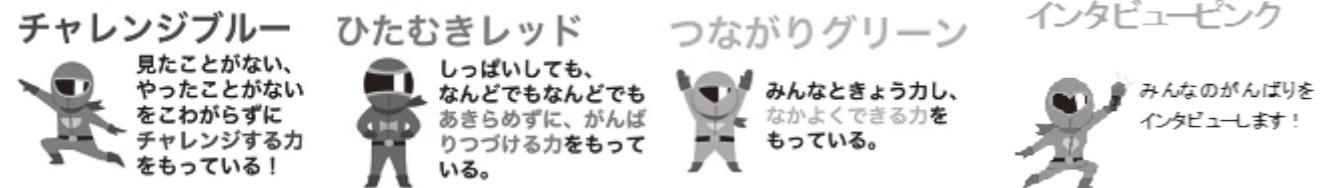


みんなで育てる「たいしの子」vol.22

幼小中一貫教育の取り組み（町立磯長小学校）

● 「心の力」の育成

町立磯長小学校では、「非認知能力」という言葉を、大人にとっても子どもにとっても親しみやすくするために、「心の力」と呼んでいます。全ての児童が覚えて意識できるようにするために「心の力」は3つにしました。
そして3つの心の力をキャラクター化しました。



2学期は、学校生活の中でそれぞれのキャラクターが言いそうな言葉集めを行いました。チャレンジブルーは「やればできる！」「もう1回やってみる」。ひたむきレッドは「やりきろう！」「あきらめないで！」。つながりグリーンは「何かあったん？」「手伝おうか？」などたくさんの言葉を集めることができました。

集めた言葉を見て、どんな気持ちで書いたのかをインタビューする、インタビューピンクというキャラクターも誕生しました。がんばりを聞いてくれる人気のキャラクターとなっています。2学期の言葉集めのインタビューでは、そのときの気持ちを聞きました。3学期は家庭学習ノートの「しな学」をがんばっている人に、コツやこだわりをインタビューしました。

また、代表委員の児童が中心となり「心の力」を高めるためにシナショウレンジャーの台本、衣装作成、出演に取り組んでいます。

「できない」を「できた」に変えるヒーローとして、シナショウレンジャーは児童に浸透してきています。学校生活の様々な場面で、「心の力」を意識づける取り組みを進める予定です。

● 幼小連携の取り組み

七夕集会に招待（1年）

「七夕」の由来を学びました。短冊に書いた願い事を聞き合いました。



交流会（2年）

町立幼稚園と一緒に遊びました。元気いっぱいの声が園舎に響き渡りました。



おもちゃランド（2年）

自分たちが作ったおもちゃで一緒に遊びました。その後、学習発表会のリハーサルも見てもらい、見に来てもらったお礼の手紙を書きました。



新入生体験入学（5年）

新1年生と一緒に、校内探検、絵本読み聞かせ、折り紙を行いました。



『豊かな人生とより良い社会を主体的につくるために 自ら考え うごき 相手を大切にできる人』（町立中学校）

町立中学校の学校教育目標は、『太子の土壤に立ち 未来を見据え 自ら学び自ら動く生徒 一人ひとりの良さが輝く学校』です。教育課程全てが、学校教育目標に繋がることを意識して取り組みました。

● 未来を生きる力を育む生徒主体の授業づくり

「非認知能力の育成」を普段の授業の中でも教科を超えて取り組んでいます。研究授業では、授業参観前、参観、参観後にわたる意見交換をつうじて、研究テーマを達成するための具体的な取り組みを各教科でも共有しています。

特に、生徒が主体的に学ぶための「ギミック（きっかけ）」や、学びを深める「振り返り」の工夫をしています。「授業づくり」について教職員同士の議論を深め、互いの取り組みをさらに改善し、より効果的な授業づくりをめざします。



● 「行事でつけたい力」を「見える化シート」で共有

行事をとおして「つけたい力（非認知能力）」を学校全体で「見える化シート」で共有して取り組んでいます。

まず「文化祭」での3年生学年合唱「モルダウ」は、3年生全員で一生懸命に歌う姿が感動的でした。3年生の「協働する力」「挑む力」「伝える力」を1・2年生は観て感じ、これからも町立中学校の伝統として引き継いでくれます。

次に「マークハート運動」では、7つの「非認知能力」を意識し、学校全体で取り組んでいます。生徒たちが自分と向き合い成長する機会を提供しています。

町立中学校では、1年生で「貝塚合宿」、2年生で「淡路合宿」、3年生で「修学旅行」と3学年での体験活動をとおして、「伝える力」「協働する力」「受け入れる力」を育んでいます。

◆問合せ 教育総務課 ☎98-5533

● 「一人も見捨てない居心地のよい学校」

町立中学校の生徒会では、「一人も見捨てない居心地のよい学校」をめざし、生徒主体の活動を展開しています。

学校生活の改善に向けた「町立中学校検討会議」では、生徒全員が参加し、課題を話し合う場を設けています。これらの取り組みにより、生徒たちは自らの手で学校をよりよくする力を身につけています。今後も、生徒たちは先輩たちの取り組みを進化させながら、さらにレベルアップし、生徒が自らの力でよりよい学校をつくっていきます。



子どもの学びと成長を
非認知能力をキーワードに
みんなで応援！

新事業開始

子どもの学びと成長（非認知能力）応援総合事業

◆問合せ 生涯学習課 ☎98-5534

学校だけじゃない！家庭や地域でも

保育園・幼稚園・小学校・中学校と家庭・地域もいっしょに子どもたちの非認知能力を育てる取り組みを応援します。

詳しくは、こちらから▶
新事業ではどんなことをする予定なの？



- ・ワークショップや講演会の開催
- ・その他 子どもの非認知能力に関する情報をお届けします

